

第9章

Teams 連携設定

この章では, moodle のコース情報と教学センターの授業情報・履修登録データを元に Teams のチームを作成する方法について説明します。

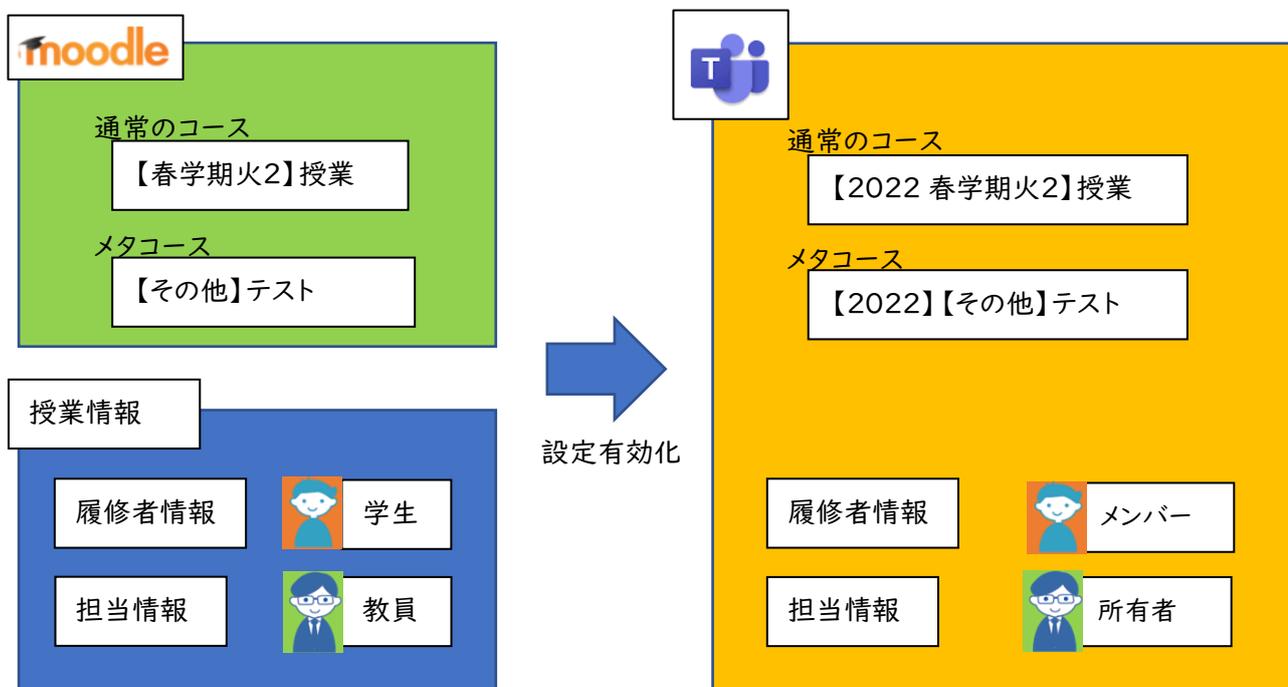
9.1 Teams 連携設定について	188
9.2 機能の説明	188
9.3 設定方法	192
9.4 利用注意事項	194

9.1 Teams 連携設定について

Teams 連携設定を利用すると、moodle のコース情報と教学センターの授業情報・履修登録データを元に Teams のチームを作成することができ、履修登録情報と連携することが出来ます。Teams のチームへのメンバー登録を履修登録データと連携させたい方はこの機能をご利用ください。ただしこの設定をご利用される場合は、**本章を熟読していただき仕組みを十分理解していただいた上でご利用ください。本章最後の項目に注意事項をまとめているため、最後の項目まで熟読してください。**

9.2 機能の説明

この機能を利用すると、moodle の「長いコース名」に年度を付与した名前のチームが作成され、担当教員がチームの「所有者」として、また履修登録した学生は「メンバー」として登録されます。



設定した連携方法に基づき、教学センターから提供される授業情報と履修登録データを利用してメンバーが登録・削除されます。連携方法の詳細は「**9.2.3 履修登録データと完全一致させる [=]**」～「**9.2.5 連携しない**」を参照してください。

注意

チーム作成後は、moodle の「長いコース名」と Teams の「チーム名」は連携しません。そのため、moodle の「長いコース名」を変更しても Teams の「チーム名」は変更されませんのでご注意ください。

9.2.1 連携機能の説明

履修登録データに対し、以下の3種類の連携機能を備えています。【チームへのメンバー登録設定】のプルダウンを変更することで連携機能を切り替えることができます。

- ① 履修登録データと完全に一致 [=] ※初期設定
- ② 履修登録データから追加のみ行う [+]
- ③ 連携しない

Teams へのチーム作成処理は1日5回（5時、9時、12時、15時、18時）実施されます。反映される履修登録データは朝4時の時点の履修登録情報です。

注意

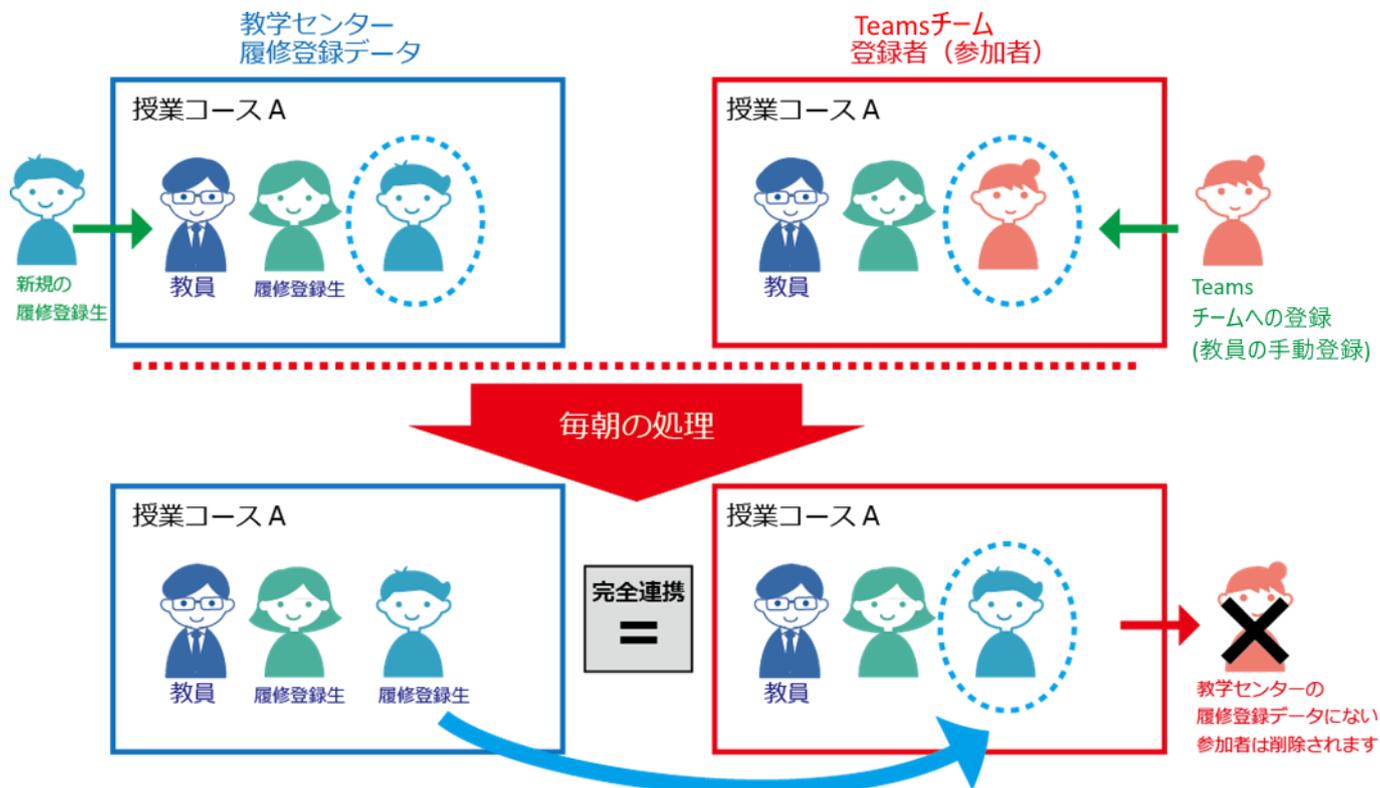
チームのメンバーに連携されるのは履修登録データの情報です。**moodle のコースの参加者**が連携されるわけではありません。moodle のコースの参加者とは**必ずしも一致しません**のでご注意ください。

例えば、手動で追加した教職員や学生は、履修登録データには存在しないため連携対象にはなりません。もし、手動で moodle の参加者に追加した場合は、チームにも手動で登録し、連携方法を「履修登録データから追加のみ行う [+]」を選択する必要があります。

学生が登録される場合は必ずチームの「メンバー」として登録されます。教員は授業担当として授業情報に追加されるとチームの「所有者」として追加されます。ただし、授業情報から担当が外れても**自動的にチームの所有者から削除はされません**。教員をチームの「所有者」から削除する場合は、手動で削除してください。また、学生が「所有者」の場合でも、完全一致させる設定の場合は学生は**チームから削除されます**。

9.2.2 ①履修登録データと完全一致させる [=]

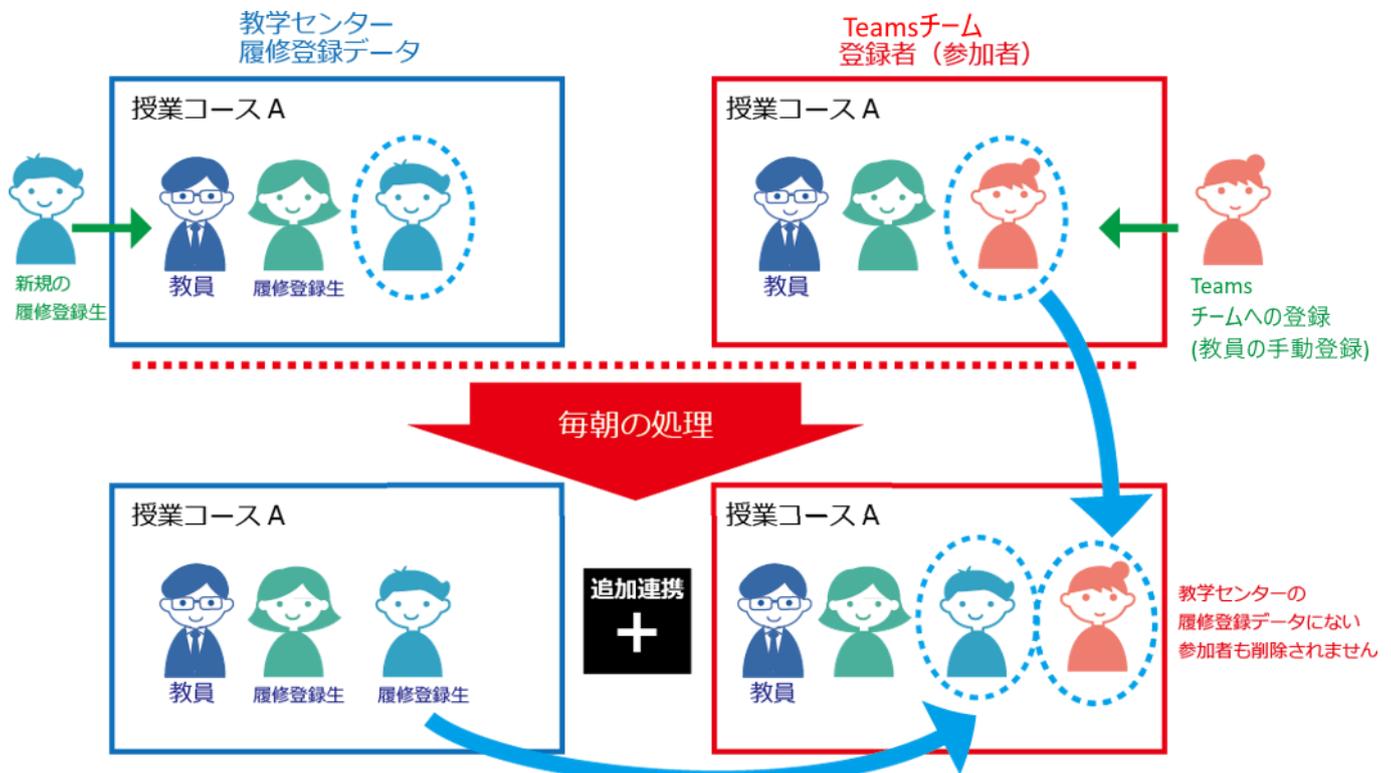
この設定では、**毎朝4時**の時点の履修登録情報を元に、履修登録データとチームのメンバーが一致するように、チームのメンバー登録と削除を行います。履修情報とチームのメンバーを一致させたいときはこちらを選択します。この設定が**初期設定**です。登録と削除の処理は**毎朝4時**の時点の履修登録データで実施されます。



第9章 Teams 連携設定

9.2.3 ②履修登録データから追加のみ行う[+]

この設定では、**毎朝4時**の時点の履修登録情報を元に、チームにメンバーの登録のみを行います。メンバーの削除は行いません。チームに手動で追加した学生がいる場合にメンバー削除されたくない場合はこちらを選択します。



9.2.4 ③連携しない

この設定では、チームにメンバーの登録や削除は行いません。授業開始前や、まだチームにメンバーを登録したくない場合に選択します。チームのメンバーを変更したくない時や不要になったチームを削除する際にもこの設定にしてください。

注意

複数教員が担当する授業の場合、**担当教員の一名(教職員番号が一番若い方)のみの情報**でチームが作成されるため、メンバー登録方法で「連携なし」を選択すると**他の教員は登録されません**。他の教員については、メンバー登録方法で「完全に一致するように」「追加のみ行う」を選択しないとチームに登録されません。

9.3 設定方法

ここでは「Teams 連携設定」の設定方法を説明します。moodle のコース設定編集画面を開きます。



【授業情報を元にしたチームを作成する】のプルダウンより「Yes」を選択します。



注意

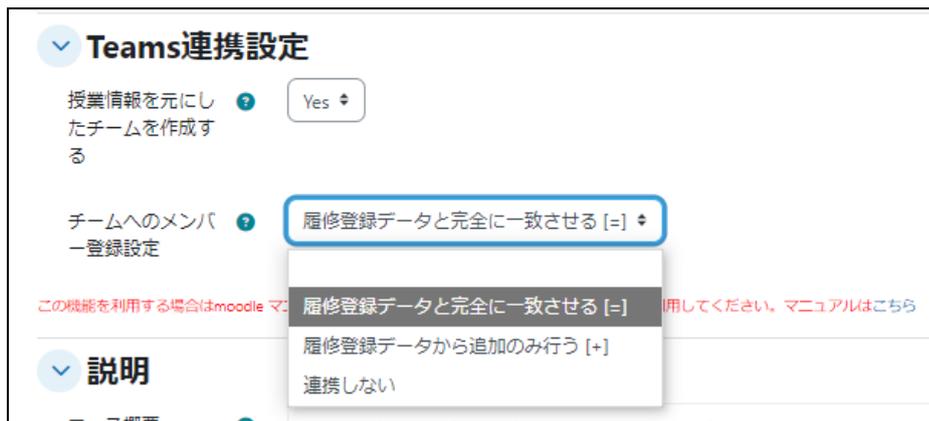
一度チームを作成した後は「No」に選択しなおしても、Teams からチームは削除されません。「No」を選択するとメンバーの登録や削除については連携されなくなります。（「Yes」で「連携しない」を選択した場合と同じ状態になります。）

「Yes」を選択すると【チームへのメンバー登録設定】が表示されます。この時、初期設定値は「履修登録データと完全に一致させる [=]」が選択されています。

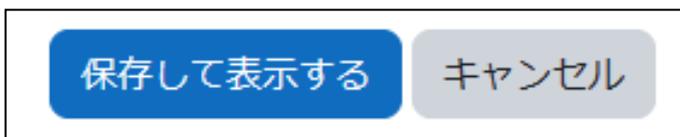


第9章 Teams 連携設定

プルダウンより希望の連携手法を選択します。



両項目を選択したら、コースの設定を保存します。



コースの設定を保存すると、moodle のコース情報と授業情報を元に、**1日5回（5時、9時、12時、15時、18時）**、自動的に Teams にチームが作成されます。この機能を利用して「所有者」や「メンバー」に追加された際は、Teams のアクティビティに「京産大システム」からチームに追加された旨の通知がきます。

この処理には、連携が行われてから**最大 24 時間程度**反映に時間がかかる場合があります。

